



〒513-0031 鈴鹿市一ノ宮町597番地
電話(059)381-5044
FAX(059)381-5344
<http://suzukaze.or.jp>
2025.04.01
NO.229

～2025(令和7)年度 ご挨拶～

皆様におかれましては、健やかに新年度を迎えられたこととお慶び申し上げます。

日頃より、当法人各障害福祉サービス事業の運営にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、昨年度を振り返りますと、新型コロナウイルス感染症がようやく収束を迎え、社会全体が日常を取り戻しつつある一方で、新たな課題も浮き彫りになった一年でした。当法人各施設におきましても、感染症対策を継続しながら、利用者様の社会参加や地域交流を促進するための取り組みを再開・拡充してまいりました。具体的には、障害者グループホームの体験入所の再開、各福祉系大学・短大・専門学校との福祉実習の再開、近隣の社会福祉団体とのイベント参加などを実施し、利用者様の笑顔と活気が溢れる一年となりました。

また、昨年度は、職員の専門性向上にも力を入れました。研修制度を充実させ、質の高いサービスを提供できるよう、職員一同、知識と技術の向上に努めております。

今年度ですが、私たちは以下の3つの重点目標を掲げ、さらなるサービスの向上を目指してまいります。

利用者様の「自己実現」を支援します。利用者様の加齢にともない生産活動が以前より厳しくなった方にはゆっくりとした生産活動等に切り替え、個々の利用者様の意思と個性を尊重し、それぞれの目標や夢に向かって、最大限のサポートを行います。

地域社会との「共生」を深めます。地域の皆様との交流をさらに活発にし、誰もが安心して暮らせる地域づくりに貢献します。今年度から全国で障がい者の居住系施設(入所施設や障害者グループホーム)には「地域連携推進会議」の設置が義務付けられ、利用者本人や利用者保護者、地域の自治会長等の方々、市町村の行政職員等の複数の者が障害者グループホームに関わることとなっていきます。

「働きがい」のある生産活動の場を作ります。利用者様一人ひとりがやりがいを感じ、いきいきと働ける施設環境づくりに努めます。

これらの目標を達成するために、職員一同、心をひとつにして、新たな気持ちで業務に取り組んでまいります。

結びになりますが、今後とも、当法人の各福祉事業所への運営にご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます、新年度のご挨拶といたします。

2025年4月1日

社会福祉法人 鈴風会(れいふうかい)
理事長 杉本立己

～避難訓練を行いました～

3月17日(月)の午後より避難訓練がありました。作業が終わり、休憩に入って一息ついた直後、緊急放送が入りました。慌てて机の下に身を隠して身の安全を守ろうとする姿もあれば、いつも通りの休憩時間を過ごそうとする姿もあって慌てましたが、職員に呼びかけられて頭を押さえて身をかためたり、机の下に避難したりする事が出来ていました。職員の指示通りに駐車場まで全員が避難する事が出来て安心しました。

～余暇③を行いました～

3月31日、14時～「2024年度おつかれさま!」の思いを込めて、みんなでおやつを食べ、その後はゆっくりとDVD鑑賞をして過ごしました。おやつはいちごのロールケーキとジュースは3種類(グレープ、オレンジ、ミックス)から選べるようにし、みなさんそれぞれに会話をしながら、おやつの時間を楽しまれていました。その後は2グループに分かれ、DVDを見てゆっくりと過ごしました。いい気分転換になればと思います。

4月1日から気持ちを新たに、それぞれに目標を持ってすずかぜで頑張っていきましょうね。

～送迎バスが新しくなりました～

3月24日(月)からバスが新しくなりました。



～職員異動のお知らせ～

令和7年4月1日よりサービス管理責任者の中村 豪は「グループホームすずかぜ」のサービス管理責任者兼生活支援員として異動になりました。